

令和5年5月吉日

乗馬団体 各位

公益財団法人兵庫県馬術連盟

第77回兵庫県民馬術大会及びRRC ひょうご 2023 障害馬術競技(併催)のご案内

いつも当連盟主催競技会にご参加をいただき厚く御礼申し上げます。

県民大会は、1月に実施しております新春大会と同じく、馬事普及、競技力の向上を目的とした、初心者、初級馬術愛好家の皆様に、馬術競技を楽しんでいただき、これを契機に更なる上を目指していただくためのものです。

馬場馬術は、公認課目は3課目 A・B のみとし、3課目 A、2課目 C、2課目 B、1課目およびパラ・ドレッシングを中心に行い、上級の課目に挑戦される人馬には、チャレンジ・ドレッシングをご用意いたしました。

障害飛越につきましても、Lクラス以下を中心と考えておりますが、ご要望の多いMクラスの公認競技も実施いたします。

また、兵庫地区乗馬倶楽部振興会が主催いたします「**RRCひょうご2023 障害馬術競技**」も併催します

多数の皆様にご参加いただけますことを期待いたしております。

県民大会ならびにRRC競技のいずれも、当連盟ホームページよりエントリーフォームをダウンロードしていただき、eメールで期日までに当連盟まで送信をお願いいたします。

公益社団法人日本馬術連盟公認(★)

第77回 兵庫県民馬術大会

実 施 要 項

1. 期 日 令和 5年 7月 8日(土)・9日(日)
2. 会 場 三木ホースランドパーク
三木市別所町高木 TEL.0794-83-8110
3. 主 催 (公財)兵庫県馬術連盟・(公財)兵庫県スポーツ協会
4. 共 催 (公社)全国乗馬倶楽部振興協会・兵庫地区乗馬倶楽部振興会

5. 実施種目

(1) 障害飛越競技(公認:★)

日程	No.	種 目	公認	基 準
7 月 8 日 (土)	1	小障害飛越A I (H100, W120以下)		JEF238.2.1:基準A
	2	中障害飛越D I (H110,W130以下)	○	JEF238.2.1:基準A
	3	中障害飛越D I *(H110,W130以下)		JEF238.2.1:基準A
	4	中障害飛越C I (H120,W140以下)	○	JEF238.2.1:基準A
	5	小障害飛越C (H80,, W100以下)		JEF238.2.1:基準A
	6	小障害飛越E (H60,W80以下)		ローカル規定:基準タイム方式 基準A
	7	ジムカーナー		ローカル規定:基準タイム方式 基準C
7 月 9 日 (日)	8	中障害飛越D II (H110,W130以下)	○	JEF238.2.1:基準A
	9	中障害飛越D II *(H110,W130以下)		JEF238.2.1:基準A
	10	中障害飛越C II (H120,W140以下)	○	JEF238.2.1:基準A
	11	小障害飛越A II (H100, W120以下)		JEF238.2.1:基準A
	12	小障害飛越B (H90, W110以下)		JEF238.2.1:基準A
	13	RRCひょうご2023		JEF274.2:基準A(別添要項参照)
	14	小障害飛越D (H70, W90以下)		ローカル規定:基準タイム方式 基準A
	15	クロス障害 (H50以下)		ローカル規定:基準タイム方式 基準A

(2) 馬場馬術競技

日程	No.	種 目	公認	基 準
7 月 8 日 (土)	1	馬場馬術 3A	○	JEF 第3課目A
	2	馬場馬術 3AP(1)		JEF 第3課目A
	3	チャレンジ・ドレッサージュ(1)		課目は自由選択(20×60で実施する課目に限る)
	4	パラドレッサージュ I		審査課目は出場者の希望に合わせる
	5	馬場馬術 2C(1)		JEF 第2課目C
	6	馬場馬術 2B(1)		JEF 第2課目B
	7	馬場馬術 I(1)		JEF 第1課目

日程	No.	種 目	公認	基 準
-	8	馬場馬術 3B	○	JEF 第3課目B

7 月 9 日 (日)	9	馬場馬術 3AP(2)		JEF 第3課目A
	10	チャレンジ・ドレッシング(2)		課目は自由選択(20×60で実施する課目に限る)
	11	パラドレッシングⅡ		審査課目は出場者の希望に合わせる
	12	馬場馬術 2C(2)		JEF 第2課目C
	13	馬場馬術 2B(2)		JEF 第2課目B
	14	馬場馬術 I(2)		JEF 第1課目

(注1)チャレンジ・ドレッシングは今大会実施課目および自由演技課目は除きます。

(注2)今大会の3AP、2C、2Bは、ひょうごドレッシング・サーキット2023の対象とはしない。

6. 参加資格

- 1) 参加者は必ず何らかの傷害保険に加入しており、健康保険証を持参すること。
- 2) 公認種目に参加する選手は、日本馬術連盟のB級以上の騎乗者資格を有し、馬匹は乗馬登録およびグレード申請(障害競技出場馬)が完了していること。
- 3) 輸入検疫解放後、所定の繋養地において隔離飼養3ヶ月を経過していない馬は参加できない。

7. 出場の規定

- 1) 非公認の馬場馬術競技には同一馬は同一種目に2回まで出場できる。なお、プロ指導者がオープン出場する場合は3回まで出場できる。ただし、公認種目は同一種目1馬1回限りとする。
- 2) 障害飛越競技においては、同一馬の同一種目への出場回数は、オープンを含め最大3回までとする。ただし、ジムカーナは最大4回までとする。
なお、公認種目および「RRCひょうご2023」は同一種目1馬1回限りとする。
- 3) 馬場馬術競技は屋内競技場で、障害飛越競技は屋外競技場で同時進行で実施する。
- 4) 出場申し込みが1人馬のみの競技種目がある場合は、障害飛越競技については実施しない。
馬場馬術競技については演技を行わせる。
- 5) 非公認の馬場馬術種目においては、鞭の保持、折り返し手綱、ネック・ストレッチ等の使用を可とする。ただし、虐待につながる場合は、出場させない。
- 6) 公認種目及び「RRCひょうご2023」以外の種目(チャレンジ・ドレッシングを除く)にプロ選手あるいはプロ指導者が出場する場合は、すべてオープン参加として取り扱う。
(プロとは、騎乗や指導により報酬を得ているものを言う)

8. 審判規程

日本馬術連盟競技会規程最新版による。一部ローカル規程を使用する。

9. 褒 賞

- 1) 公認種目以外のすべての競技種目は、成年、少年の種別に分けて表彰する。
ただし、各種別2名以上の出場がない場合は区別を設けなくて表彰する。
- 2) 各競技第1位～3位までの入賞者にはメダルを、上位25%を入賞人馬とし、最多8位までの入賞馬に馬リボンを贈る。ただし、馬場馬術競技においては、平均得点率が45%未満の人馬は入賞の対象とはしない。
- 3) 各種目・種別1位の選手には、(公財)兵庫県スポーツ協会よりの賞状を贈る。
- 4) 60歳以上(今年中に60歳になる場合も含む)の選手には、もれなく「Masters Award」を贈る。

10. 出場料および馬登録料

- 1) 出場料 ①馬場馬術競技(1種目1人馬1回につき)

	公認種目	12,000円
	非公認種目	10,000円
②障害飛越競技(1種目1人馬1回につき)		
	公認種目	10,000円
	RRCひょうご2023	10,000円
	非公認で下記以外の種目	8,000円
	ジムカーナー・クロス障害飛越	5,000円
	ジムカーナー・クロス障害への指導者のオープン参加 (ただし、“先通し”の場合に限る)	無料
2)	馬登録料	1頭につき 10,000円
3)	人馬の変更料	1件につき 2,000円
4)	種目変更料	1件につき 3,000円
5)	追加出場料	規定の出場料+2,000円

(申込期限以降のエントリーはすべて上記3)～5)が適用される)

11. 申込期限および申込先

- 1) 申込期限 令和 5年 6月12日(月)午後5時必着
- 2) 参加料の納入 参加料はすべて口座振込とします。下記までお振込みください。
金融機関名 日新信用金庫 ひよどり台支店
口座番号 普通 0266419
口座名義 公益財団法人 兵庫県馬術連盟
(注)6月16日(金)午後3時までに参加料の振り込みが確認できない場合は、
今大会への参加はお断りいたします。

3) 申込方法

当連盟のホームページに掲載の申し込み書類一式に必要な事項を入力し、下記のe-メールアドレスに期日までに送信ください。受信後、折り返しe-mailにて受付完了を返信いたします。なお、送信後、数日内に着信の連絡がない場合はお問い合わせ下さい(申し込み書式はEXCELで作成しています。脆弱性があり、行や列の加除は計算式が壊れる可能性がありますのでおやめください)。

また送信がうまく行かない場合は、当連盟事務局にご相談ください。

当連盟所在地

〒651-1106 神戸市北区しあわせの村1番4号
公益財団法人 兵庫県馬術連盟
TEL. 078-743-1147 FAX. 078-741-3234
担当:松井 久子(非常勤)

ホームページのURL <https://www.hyogobaren.jp>
e-mail address: hyogobaren@clock.ocn.ne.jp

12. 入退厩

(1) 入厩について

- 7月7日(金)午前9時以降から7月9日(日)までとする。7日(金)以前に入厩を希望す

る団体は、直接三木ホースランドパーク馬事部に連絡し、許可を得ること。なお、ホースランドパークは月・火曜日両日は休業。(代表番号:0794-83-8110)

- 入厩と同時に健康手帳を待機中の獣医師に提出し接種歴のチェック、馬体検査を受けること。入厩馬は、別紙記載の「三木ホースランドパーク入厩条件」を遵守すること。

(2) 退厩について

- 退厩は大会本部で健康手帳等を受領し、7月9日(日)午後6時まで完了のこと。
- 退厩に際しては、馬房ならびにその周辺を清掃し、馬糞及び湿った敷き料を所定の場所に投棄し残りの乾燥した敷き料を馬房の中央に積み上げること。その他のゴミは各自持ち帰ること。特に蹄洗場の清掃に留意のこと。

13. 服装及び馬装

日本馬術連盟競技会規程最新版の定めるところによる。(一部除外あり)

14. その他

- (1) 大会本部は7月7日(金)午前9時より 7月9日(日)午後6時まで、屋内競技場1階競技会運営本部事務室に開設する。
- (2) 打ち合わせ会は 7月7日(金)午後4時より会場事務管理棟2F会議室でおこなう。
- (3) 人馬の事故に対しては応急の処置はするも、その責は負わない。
- (4) 選手はメディカルカードを必ず身につけていること。
- (5) ホースマネージャー夜間休憩所の利用を希望する団体は、申し込みと同時に別紙「夜間利用申請書」を提出すること。
- (6) 大会のスケジュール、厩舎馬房割り振り表、夜間休憩所利用名簿、その他お報せ事項については、開催の約2週間前までに当連盟のホームページでお知らせします。個別のお知らせはいたしませんのでご了承ください。
- (7) 参加選手は新型コロナウイルス感染症の自衛的感染予防に努めること。

以上

【重要な告知】

当連盟主催・主管のすべての競技会に参加される選手は、競技会参加の申込をもって氏名、馬匹名、所属団体名、成績及び写真を、他の選手、関係者に公表し、公益財団法人兵庫県馬術連盟及び日本馬術連盟のホームページに掲載することに同意されたものいたしますのでご承知おきください。



日本中央競馬会
特別振興資金助成事業

【参加者用】

RRC（Retired Racehorse Cup）障害馬術競技実施要項 令和5年版

2023.01.25

公益社団法人 全国乗馬倶楽部振興協会

『RRC』とは、Retired Racehorse Cup の略であり、引退競走馬杯と名付けた競技である。競走馬登録されていたサラブレッドが引退し、リトレーニング後に乗用馬として用途変更した際、以下の条件を満たしている場合に出場できる馬術競技である。

目的： 引退競走馬のセカンドキャリアとして、乗馬・馬術競技は従来から最も活躍してきた場であり、その競技で好成績を収めた引退競走馬を表彰することにより、国民に馴染み深い競走馬の引退後の活躍を広く紹介することともに、乗馬、馬術の魅力を発信し乗馬のさらなる認知、乗馬人口の増大に繋げる。

また、本協会の本来の目的である、乗馬普及・底辺拡大をさらに推進すべく、大人しくて乗りやすい乗用馬資源の創生を目標とし、引退競走馬のリトレーニング技術の向上と馬に関わる人材育成のために「奨励金」等を交付する。

以上のとおり、引退競走馬のセカンドキャリアの形成の第一歩が同事業を通じて直接的に乗馬・馬術への入り口として定着することを目的として実施する。

1. 出場馬の条件

公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナルに血統登録（内国産、外国産を問わず）され、日本中央競馬会、地方競馬全国協会の競走馬として最終レースを令和2（2020）年1月1日以降の出走歴を持つ3歳以上の馬とする。また、未出走馬は年齢が3歳以上7歳以下とし、年齢は馬年齢（1月1日）を適応する。マイクロチップ等を用いた個体識別を行う。

競走馬として出走を終えた若いサラブレッドが出場するので、馬のウェルフェア（FEI馬のスポーツ憲章）に十分配慮すること。特に、最終出走からエントリーまでは、馬体のケアやリトレーニングのために適正な期間を設ける等の配慮をすること。

各大会とも1種目に1頭の馬が複数回出場することはできない。また、一般観戦者等に競技について理解しやすくするためオープン参加（表彰対象外の出場）は認めない。

【各大会 1 位・2 位の馬の参加条件（ファイナル大会権利獲得馬）・障害馬術競技】

同年の RRC 障害馬術競技で 1 位、2 位に入賞した馬匹は、他（複数）の大会に出場することはできない。

ただし、他競技（RRC 馬場馬術競技・RRC 総合馬術競技・RRC ファイナル競技）の出場は可とする。

2. 競技大会および競技種目

令和 5 年に開催される競技大会の中で引退競走馬のみで構成される以下の障害馬術競技とする。

下記の通り、障害馬術競技に関しては各 15 大会を予選競技として各大会の上位 2 頭（「出場辞退」などで順位繰り上げの場合あり）にファイナル競技の出場権を与え、最大 30 頭による決勝競技を行う。（ファイナル大会の出場権は馬の権利とし、騎乗者の変更は可）

競技は、日本馬術連盟（以下 J.E.F. という）競技会関連規程集（最新版）を準用する。

《予選競技》

J.E.F.小障害 B （90cm クラス）

基準 A 第 274 条 2.1～2.6（特別二段階走行競技） 11 障害 12 飛越（1 段階目 6 障害、2 段階目 5 障害 6 飛越）、分速 350m、1 種目とし、種目名は「RRC 障害馬術競技」とする。

各会場上位より 2 頭（「出場辞退」などで順位繰り上げの場合あり）に当該年のファイナル大会の出場権を与える。該当馬はファイナル大会に出場すること。

障害物のプランク等の使用は、全障害物数の 50%までとする。なお、コンビネーション障害は 2 段階目に設置し横木のみで構成すること。

《ファイナル競技》（別途実施要項）

J.E.F.小障害 A （100cm クラス）

基準 A 第 238 条 2.2 10 障害 11 飛越、分速 350m とし、種目名は「RRC 障害馬術競技ファイナル」とする。

※競技ルールは、競技進行上、変更する場合もある。

障害物のプランク等の使用は、全障害物数の 50%までとする。

3. 開催会場及び日程

一覧表参照

4. 出場者

① 以下の資格または同等の技量を有する者とし、安全には十分留意して、参加団体及び馬の所有者（出場申込用紙に記入）が推薦する者。

- ・本協会 乗馬指導者資格
- ・本協会 乗馬技能認定 1 級以上

- ・J.E.F. 騎乗者資格 B 級以上
- ・全日本学生馬術連盟騎乗者資格 SA 級
- ・全日本高等学校馬術連盟騎乗者資格 HB 級
- ・日本社会人団体馬術連盟騎乗者資格 A グレード
- ・日本乗馬少年団連盟 騎乗者資格中級以上

② 申し込みと同時に選手及び出場馬は、肖像権の使用に同意したとみなす。

5. 出場料

1 回 ¥10,000 各主催者に支払う。(馬匹登録料等は各主催者の実施要項に基づく)

※各大会共に参加者は、RRC 1 種目のみの出場ではなく当該大会の別種目に出場することを推奨する。

6. 奨励金

《予選競技》

- ・総額 100 万円 (優勝 40 万、2 位 20 万、3 位 12 万、4 位 7 万、5 位 6 万、6 位 5 万、7 位 4 万、8 位 3 万、9 位 2 万、10 位 1 万)
- ・クリアラウンド賞 (減点 0 で走行した人馬) 3 万円 (一時主催者立替え金)

《ファイナル競技》

- ・総額 200 万円
(優勝 100 万円、2 位 40 万円、3 位 30 万円、4 位 20 万円、5 位 10 万円)
- ・クリアラウンド賞 (減点 0 で走行した人馬) 3 万円
- ・予算の範囲内で輸送費補助を支出する

7. 表彰

1 位から 10 位までを入賞とし、大会主催者より各奨励金を交付する。

また、1 位から 3 位までにリボン (タスキ) を授与する。また、クリアラウンド賞を贈る。

表彰式は人馬による表彰式を行う (推奨)。

8. 申し込み等

別に定める「RRC (引退競走馬杯) 出場申込用紙」と各主催者の実施要項に基づいて必要な書類を指定された期日までに大会主催者へ提出すること。

9. その他

- ① 競技会を撮影した動画、画像をホームページ等で放映する。
- ② 競技開始前までにマイクロチップ等を利用して馬の個体識別を行うので、必ずマイクロチップ番号 (馬の健康手帳の表紙の裏に記載されている) を申込時に記載すること。

- ③ 失権した人馬には奨励金は交付およびリボン（タスキ）の授与はしない。
- ④ 奨励金とクリアラウンド賞の交付は、各主催者から、該当馬の所有者に対して交付する。
- ⑤ 競技終了後に出場馬の要件を満たしていないこと等が判明した場合は、奨励金等を返納し、以下順位を繰り上げて表彰する。
- ⑥ 競技開催日の5日前に本協会のホームページ上で出場順を公表する。それ以降の人馬の変更は一切受け付けない（棄権のみ）。
- ⑦ この奨励金は、JRA 日本中央競馬会の競馬振興特別助成金により実施する。

RRC 競技 2023 実施予定

2023.01.23 現在

《障害馬術競技》

No	開催日	大会名	会場	競技会名
1	4月2日(日)	福岡	福岡県馬術競技場	桜花 HORSE SHOW JUMPING
2	4月30日(日)	栃木	那須トレーニングファーム	しもつけ乗馬大会
3	5月5日(金・祝)	静岡	御殿場市馬術・スポーツセンター	Fuji spring Horse Festival
4	6月4日(日)	滋賀	水口乗馬クラブ	水口ホースショー
5	6月11日(日)	山梨	山梨県馬術競技場	RRC ジャンピング in 山梨
6	6月25日(日)	福島	南相馬市馬事公苑	東北ホースショー
7	7月9日(日)	兵庫	三木ホースランドパーク	RRC ひょうご
8	8月20日(日)	秋田	仙北市馬術競技場	東北地区乗馬倶楽部振興会地区乗馬大会
9	8月27日(日)	岡山	蒜山ホースパーク	全国乗馬倶楽部振興協会中国地区乗馬大会
10	9月23日(土)	福井	福井ホースパーク	愛馬の日馬術大会
11	9月30日(土)	北海道	ノーザンホースパーク	北海道地区乗馬大会
12	10月1日(日)	熊本	熊本県立菊池農業高等学校	ホースショーインくまもと
13	11月5日(日)	愛媛	エヒメ乗馬クラブ	四国地区大会
14	11月11日(土)	愛知	愛知県森林公園馬術競技場	東海ホースフェスティバル
15	11月19日(日)	千葉	東関東ホース&ハウンド	チャレンジジャンピング CHIBA
F	12月17日(日)	東京	JRA 馬事公苑	RRC 障害馬術ファイナル

※上記日程および会場は、新型コロナウイルス感染症等の影響により変更する場合があります。

《参考》

三木ホースランドパーク入厩条件

(公財)三木山人と馬とのふれあいの森協会
三木ホースランドパーク
令和2年4月1日改訂

当協会の施設に入厩する馬匹は、下記の条件を満たしてください。

【1】衛生条件

1. 繋養場所の全頭に対し、軽種馬防疫協議会が推奨するワクチンプログラムに則ったワクチン接種が行われていること。
2. 入厩前の滞在場所に馬インフルエンザ感染馬がいる場合は、当該施設からの入厩は許可しない。
3. 競技場入厩の1週間前から極力馬の移動を控え、入厩直前に発熱、咳や鼻水などの臨床症状がないことを確認すること。

【2】入厩条件

1. 下記の事項が記載された馬の健康手帳を携行すること。
 - 1) 馬インフルエンザの予防接種を以下の要領で実施した接種証明。
 - ・基礎免疫として、初回ワクチン接種を実施してから2週間から2ヵ月以内の間隔で2回目のワクチン接種が実施されていること。
 - ・基礎免疫完了後、7ヵ月以内に最初の補強接種を行い、それ以降は1年以内に継続的に補強接種を行っていること。
 - ※7ヵ月以内の間隔で春秋に実施するのが望ましい。
 - ・入厩する6ヶ月+21日以内に補強接種または基礎接種(2回目)を行っていること。
 - ・入厩する前1週間以内のワクチン接種は接種歴として認められない。
2. 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中(3ヵ月)の馬匹は出場できない。
3. 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前1週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師の検査を受けること。
4. 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマあるいは逆性石鹼等で消毒すること。

以上